

法人研修開催



社会福祉法人若山会では、研修委員会を中心に様々なテーマで研修を開催しています。
令和5年7月27日(木)19:10から、まだまだ油断のできない、「新型コロナウイルス感染症」の関係で、感染症予防対策を継続し、「ハイブリッド研修」の形で開催しました。

外部講師として、介護保険相談センターTONERIKOの木 大分 主任介護支援専門員小川裕様より、「**身体拘束**」のテーマで講義をしていただきました。

身体拘束の定義、具体例、身体拘束廃止に向けた体制作り、身体拘束の弊害等たくさんの事を学ぶことが出来ました。

それと同時に、介護保険法に明記されている「尊厳の保持」について、改めて考えさせられました。

新型コロナウイルス感染症への対策や介護人材不足等、様々な課題がありますが、社会福祉法人職員として、またサービスを提供する側として、入所者・利用者の皆様方から益々満足していただけるサービス提供をしていきたいと思ひます。

今後とも研修委員会を中心に、様々なテーマの法人研修を開催し、若山会職員の更なる質の向上を目指していきたく思ひますので、何卒よろしくお願ひいたします。

